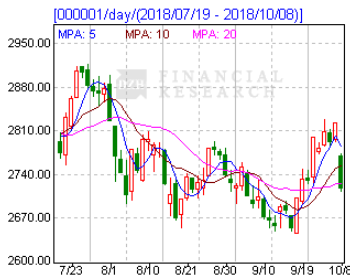


# 中国株ウィークリーレポート

2018/10/9

## 【指数日足チャート】

### ▼ハンセン指数



### ▼上海総合指数



## 【主要株価指数】

	週末終値	前日比	変化率 (%)	週間騰落率 (%)	年初来騰落率 (%)	17年末株価
NYダウ	26,447.05	-180.43	-0.68	-0.04	6.99	24,719.22
NASDAQ	7,788.45	-91.07	-1.16	-3.21	12.82	6,903.39
日経225	23,783.72	-191.90	-0.80	-1.39	4.48	22,764.94
上海総合	2,821.35	29.57	1.06	0.00	-14.69	3,307.17
滬深300 (CSI300)	3,438.87	35.27	1.04	0.00	-14.69	4,030.86
ハンセン	26,572.57	-51.30	-0.19	-4.38	-11.19	29,919.15
中国企業	10,530.32	-17.32	-0.16	-4.43	-10.07	11,709.30

## 【株式概況】

### 先週の動き: ハンセン指数は4.4%安と大幅続落、本土市場は1週間休場

香港市場は1日が休場のため4営業日の取引。ハンセン指数は4営業日で4.4%安と大幅に続落した。米中貿易摩擦の激化に対する警戒感がくすぶる中、連休前に発表された9月の中国の製造業 PMI が市場予想を下回ったことを嫌気。米長期金利の上昇を受けて資金流出を警戒する売りも広がり、4日には終値で節目の27000ポイント割れ。5日には「スパイ」半導体組み込み疑惑も加わり、終値で約3週間ぶり安値を付けた。本土市場は国慶節の連休のため1週間休場。取引は8日に再開された。

### 今週の展望: 香港市場は軟調な展開か、資金流出への警戒感が相場の重しに

香港市場は軟調な展開が見込まれる。米中貿易摩擦激化への警戒感がくすぶる中、米長期金利の上昇を受けて香港を含む新興国からの資金流出の加速が警戒されるほか、連休明けの本土市場が急落したことで投資家心理が悪化。中国の預金準備率引き下げも不発に終わり、週末に発表される中国の経済指標に対しても慎重姿勢が強まっている。一方、連休明けの本土市場も軟調な展開が見込まれる。連休前に発表された製造業 PMI の悪化、連休中の海外市場の下落に加え、人民元安による資金流出の加速が警戒されそうだ。

## 先週のハンセン騰落ランキング

### ▼騰落率上位

	週末終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 万洲国際(00288)	5.93	7.62
2 サズ・チャイ(01928)	36.20	2.12
3 九龍倉置業地産(01997)	51.35	1.68
4 チャイ・モバイル(00941)	77.55	0.52
5 中国中信(00267)	11.72	0.51
6 HSBC(00005)	68.45	-1.08
7 ハンセン銀行(00011)	209.60	-1.41
8 恒基兆業地産(00012)	38.75	-1.52
9 長江インフラ(01038)	61.00	-1.61
10 恒安国際集団(01044)	71.00	-1.66

### ▼騰落率下位

	週末終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 舜宇光学科技(02382)	81.90	-9.30
2 AIAグループ(01299)	63.75	-8.80
3 Link REIT(00823)	70.95	-7.92
4 吉利汽車(00175)	14.38	-7.82
5 中国蒙牛乳業(02319)	24.15	-7.29
6 中国生物製薬(01177)	6.77	-7.26
7 シベック(00386)	7.29	-7.02
8 中国建設銀行(00939)	6.38	-6.73
9 中国工商銀行(01398)	5.34	-6.64
10 申洲国際集団(02313)	93.90	-6.47

## ▼今週の主なイベント

- 10月11日(木)
- 【米国】CPI(9月)
- 10月12日(金)
- 【中国】貿易統計(9月)

### ▼今週の期待材料

- ◆中国人民銀行が15日から預金準備率を1%引き下げると発表、金融緩和で景気を下支え
- ◆8日の中国国务院常务会议で輸出時の増値税還付率を11月から引き上げることを決定、苦境の輸出企業を支援
- ◆本土市場の相場下落で政府系機関による買い支えに期待が高まる公算、企業の自社株買いも増加へ

### ▼今週の懸念材料

- ◆中国本土市場が1週間ぶりに取引再開、連休中の海外市場の下落を受けて大幅安でスタート
- ◆米長期金利が上昇、香港を含む新興国からの資金流出加速への警戒感が相場の重しとなる公算
- ◆米中貿易摩擦の激化への警戒感がくすぶる公算、トランプ大統領がさらなる強硬姿勢を示す可能性も

## 【今週の材料銘柄】 ☆…ポジティブ ★…ネガティブ ◇…中立

- ☆ 吉利汽車 (00175) : 9月の新車販売台数が14%増加、通期目標達成率は72%
- ☆ 中国海外発展 (00688) : 中国証券当局が中外運空運発展の吸収合併計画を認可
- ☆ 中国海外発展 (00688) : 9月の不動産販売額が28%増加、販売面積は11%増
- ☆ テンセント (00700) : 20日連続で自社株買いを実施、累計で発行済み株式の0.0241%
- ☆ 中国鉄建 (01186) : 重慶市の高速道路 BOT プロジェクトを総額94.9億円で受注
- ☆ 中国工商銀行 (01398) : 中国人民銀行が15日付で預金準備率を1%引き下げ
- ☆ 中国中車 (01766) : 7-9月に16件の大口受注を獲得、受注総額は551.9億元
- ☆ 中国機械設備工程 (01829) : ポリビアで炭酸リチウム工場の建設プロジェクトを受注
- ☆ 広州富力地産 (02777) : 9月の不動産販売額が39%増加、販売面積は54%増
- ★ 緑城中国 (03900) : 9月の不動産販売額が52%減少、販売面積は49%減

本レポートは、株式会社 DZH フィナンシャルリサーチ（以下、「DZH」と称します）により作成されたものです。

本レポートは、DZH が信頼できると判断した各種データ、公開情報に基づいて作成しておりますが、DZH はその正確性、完全性を保証するものではありません。

ここに示したすべての内容は、DZH で入手しえた資料に基づく現時点での判断を示しているに過ぎません。

DZH は、本レポート中の情報を合理的な範囲で更新するようにはしておりますが、法令上の理由などにより、これができない場合があります。

本レポートは、お客様への情報提供のみを目的としたものであり、特定の金融商品の売買あるいは特定の金融商品取引の勧誘を目的としたものではありません。

また、本レポートによる情報提供は、投資等に関するアドバイスを含んでおりません。

本レポートにおいて言及されている投資やサービスは、個々のお客様の特定の投資目的、財務状況、もしくは要望を考慮したものではありませんので、個々のお客様に適切なものであるとは限りません。

本レポートで直接あるいは間接に取り上げられている金融商品は、株価の変動や、発行者の経営・財務状況の変化及びそれらに関する外部評価の変化、金利・為替の変動などにより投資元本を割り込むリスクがありますが、DZH は一切その責任を負いません。

DZH は、レポートを提供している証券会社との契約に基づき対価を得ております。

DZH およびグループ会社は、本レポートの論旨と一致しないレポートを発行している場合があります。また今後そのようなレポートを発行する場合があります。

DZH、グループ会社およびその役職員は、本レポートに記載された金融商品について、ポジションを保有している場合があります。

本レポートでインターネットのアドレス等を記載している場合がありますが、DZH 自身のアドレスが記載されている場合を除き、ウェブサイト等の内容について DZH は一切責任を負いません。

本レポートの利用に際しては、お客様ご自身でリスク等についてご判断くださいますようお願い申し上げます。

<日本証券業協会自主規制規則「アナリスト・レポートの取扱い等に関する規則平 14.1.25」に基づく告知事項>

本レポートの作成者であるアナリストと対象会社との間に重大な利益相反関係はありません。